



# 今月の一句詠む読む

カフェの投稿箱にいただきました！  
Eメールは info@npo-tomoni.com

投稿箱に入れていただいた句です。  
ありがとうございます。  
掲載が遅くなって  
ごめんなさい。

### 詠み人解説

風にあたるイメージをして  
なんとなくできた！

涼しく  
風が冷たく  
夏が来た  
北海道 K・S

ともにある  
あなたと生きて  
いる時間  
北海道 M・Y



### 詠み人解説

「OKグループ」や「ハイSi」  
「i」とか。時代は変わった。

教え請う

昔は長老

北海道 さかさかまぼこ  
今AI エーアイ

### 詠み人解説

なぜ笛なのか深く考えずに  
受け取っていたが、携帯の  
電波届かずと知り笛の出番。

笛もらい

電波届かず

活躍だ

北海道 山菜の女王

### 詠み人解説

編集者に「川柳はどうですか？」  
と質問されたことで、私の句の創  
作意欲がますます大きくなった。

感想を

聞かれて心

より燃える

北海道 K・Y

精神科医 土田正一郎の

## その74 苗を育てる

毎年楽しみにしている精神福祉関連のフォーラムで「希望の苗を育てる」というテーマのセッションがあった。第7回目のことである。

そうか、希望の種蒔きは終わったんだ、確かにいつまでも種を蒔いてばかりはられないと思った。これからはその土地で芽吹いた苗をしっかりと守り育てる時期になったのだ。芽吹かなかった種は鳥や昆虫のえさになったかな。



### 各事業報告～9月末日現在

障がい者就労支援事業所  
ワークショップようてい

契約／移行1人、B型22人

グループホーム  
よろこび

利用者数 20人（空室2部屋）  
体験者数 1人

K.S.C. Juntos

当事者選手 8人  
サポートスタッフ 5人

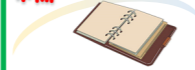
◆法人会員 正会員19人

賛助会員 団体3団体 個人38人

◆今年度寄付金 のべ9人 199,000円

◆寄付物品 牛乳パック

### 編集後記



「今月の一枚」はキノコでした。秋のキノコの王様といえばマツタケ。最近話題に出ないと思って調べたら、なんと絶滅危惧種とのこと。マツの病虫被害、林業の衰退など原因が積み重なり激減したようです。以前「林福連携」を紹介したように、りんぷくれんけいこうした現状がもっと知られ、林業を目指す人が増えることを願います。（かわさき）

通信

# ともに

## 第90号

2022年10月11日発行  
認定NPO法人ともに

住所 〒044-0053  
北海道虻田郡倶知安町北3条西2丁目1-1  
でんわ (0136) 55-5828  
FAX (0136) 55-5829  
Eメール info@npo-tomoni.com

ホームページ <http://www.npo-tomoni.com>

ブログ <http://blog.canpan.info/npotomoni/>

### 今月の一枚



雨後のキノコ ひっそりすすむ

9月21日 とある山中で「山菜の女王」撮影

グループホーム  
よろこび

## 夜間水害想定し防災訓練



9月下旬、グループホームの5住居を対象に夜間の防災訓練を各住居別に実施しました。

18時30分～19時に台風により洪水が発生。避難勧告（警戒レベル3）が出たことを想定し、倶知安町が指定する避難場所まで徒歩で移動しました。

3住居には夜勤職員がいないため基本的には災害時は利用者だけの避難となります。訓練日すべて好天でスムーズに避難できましたが、実際には強い風雨の中での避難も予想されます。命を守るための訓練を重ねていきます。



提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

ワークショップようていは9月1日に北海道が主催する「シェイクアウト北海道」の訓練に参加しました。シェイクアウトとは地震の揺れの意味で、揺れた時どう行動するか、左図「3つの安全行動」にしたがって訓練しました。みなさんも揺れが起こったらこの3つの行動で命を守りましょう。

## 3年ぶり実地開催 こころのルネッサンス

9月24日土曜日、共和町町民会館でNPO法人MiMaTa主催、当法人後援の「第19回こころのルネッサンスinしりべし」が開催されました。共和町での開催は初めてで、オンラインと合わせ約30人の参加でした。当法人からは3人が会場に。

前半は、浦河べてるの家の向谷地生良理事長が当事者研究を実際におこない、後半は、引き続き「当事者研究の動向と到達点」の講演を聞きました。

実践研究は会場からメンバー10人が参加。メンバー自身の体験が語られ、課題に対するアイデアを参加者で出し合いました。実践研究に参加した利用者からは「勉強になって参加してよかった」と感想がありました。

### 広がる当事者研究

講演のなかで、今年2月の北京オリンピックで銀メダルを獲得したカーリング女子の吉田知那美選手が当事者研究の「弱さの情報公開」でチームが一つにつながったというエピソードを話されていました。当事者研究はスポーツ分野でも活用されているようです。

公式キャラクター「トラワレラ（写真右下参照）」の披露や、有志による歌・短歌の発表も行われ楽しく学べた時間となりました。



当事者研究で話す講師の向谷地氏



講演の向谷地氏と、へてる当事者



公式キャラクター「トラワレラ」

## 運転前のアルコールチェック

改正道路交通法施行規則の施行で、安全運転管理者を置いている法人に次のことが義務付けられました。

- 今年4月から
  - ・飲酒運転していないことを安全運転管理者が確認
  - ・確認記録の記入および保存
- 10月から
  - ・アルコール検知器での測定

当法人も使用車両5台以上で該当するため、毎日アルコールチェックと記録を徹底しています。



警察庁発行のリーフレット（ホームページより）

障がい者就労支援事業所  
ワークショップようてい

## 「幻」継ぐ玉ねぎ&じゃがいも



さっぽろき  
「札幌黄」という玉ねぎをご存知でしょうか？ 明治13年から札幌丘珠地区で作られ、肉厚で甘みがある一方栽培の難しさから「幻の玉ねぎ」と呼ばれてきました。ワークショップようていでは、その系統で改良された「札幌黄系」という品種を数年前から栽培しています。

今年の収穫個数は例年並みですが、大玉がたくさん穫れました。生でも美味しく、加熱するとさらに甘みが増します。カレーなどの煮込み料理は最高！食べチョクでたくさんご注文いただき9月末で完売しました。

### じゃがいも選別 利用者総出で

じゃがいも「さやあかね」の収穫は9月末に終わり選別中です。ご注文をたくさんいただき、イモの泥落としや選別作業を利用者総出で行っています。コロナ禍で集まることができなかったため、イモの室外作業は久々に顔を合わせる場となりました。みんな集中して頑張りました。お早めにご注文をお願いします。



コミュニカフェ  
わっくわく

レモンの香りの

### 新品種赤シソでクッキー試作



8月23日からカフェをお休みしていましたが、9月5日から営業再開しています。汁物ランチが美味しい季節になりました。ランチでほかほか温まり元気な毎日をお過ごしください。お待ちしております。

### 新しい味わいを創る

ワークショップようてい調理部では、シミックウエルしもあだち株式会社さまから赤シソ「下阿達」を使った商品の開発を依頼されクッキーの試作に取り組んでいます。

乾燥された赤シソを粉末状にし、クッキー生地練りに練りこみ（写真上）、成型しオーブンで焼いて完成（写真下）。「下阿達」特有のほのかなレモンの香りと紅茶に似た風味が特徴です。粉末の分量の調整に試行錯誤しましたが、試作第1号はシミックウエル担当者様や偶然「下阿達」農場視察に見えた蘭越町長様にも好評だったとか。

クッキー以外にも赤シソの活用を検討していきます。

